

だんじょきょうどうさんかく

## 男女共同参画に関する市民意識調査

## (1) あなた自身のことについて

問1 あなた自身のことについてお伺いします。あてはまる数字に○をつけてください。

あなたの性別は、次のどれにあたりますか。

- 1 男性      2 女性      3 1と2のどちらでもない      4 回答しない

※本調査は、男女共同参画に関する意識などを調査するため、性別をご回答いただいています。

あなたの年齢は、次のどれにあたりますか。(令和8年4月1日時点)

- 1 18歳、19歳      2 20歳代      3 30歳代      4 40歳代  
5 50歳代      6 60歳代      7 70歳代以上

あなたは結婚していますか。(事実婚やパートナーを含む)

- 1 結婚している      2 結婚していない

あなたにはお子さんがいますか。

- 1 いる      2 いない

あなたの世帯にあてはまる家族構成について、教えてください。

- 1 夫婦のみ      2 夫婦と子ども(二世世代家族)      3 三世代・多世代家族  
4 ひとり親と子ども      5 ひとり暮らし      6 その他(      )

## (2) 男女平等に関する意識について

- 問2 あなたは「男は仕事、女は家庭」という考えについてどのように思いますか。  
あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

1 そう思う

2 どちらかといえば、そう思う

3 どちらかといえば、そう思わない

4 そう思わない

⇒

問3へ

⇒

問4へ

- 問3 【問2で「1 そう思う」「2 どちらかといえば、そう思う」と回答された方にお聞きします。】  
そう考えるのはどのような理由からですか。あてはまるものをすべてを選んで○をつけてください。

- 1 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから
- 2 男性は仕事に、女性は家事・育児・介護に向いているから
- 3 女性が家事・育児・介護を担いながら働くのは大変だと思うから
- 4 女性が家庭を守った方が、子どもの成長にとっていいと思うから
- 5 自分の両親もそうだったから
- 6 その他（具体的に
- 7 特に理由はない
- 8 わからない

- 問4 【問2で「3 どちらかといえば、そう思わない」「4 そう思わない」と回答された方にお聞きします。】  
そう考えるのはどのような理由からですか。あてはまるものをすべてを選んで○をつけてください。

- 1 男女平等に反するから
- 2 男性も女性も働いた方が、多くの収入を得られるから
- 3 性別による固定的な役割分担意識を押しつけるべきではないから
- 4 女性が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから
- 5 自分の両親も共働きだったから
- 6 その他（具体的に
- 7 特に理由はない
- 8 わからない

- 問5 あなたは、次にあげる分野における男女の地位についてどう思いますか。次のア～クのそれぞれについて、あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	どちらともいえない
ア 家庭生活では	1	2	3	4
イ 職場では	1	2	3	4
ウ 学校教育の場では	1	2	3	4
エ 政治の場では	1	2	3	4
オ 地域での活動では	1	2	3	4
カ 法律や制度では	1	2	3	4
キ しきたりや慣習では	1	2	3	4
ク 社会全体では	1	2	3	4

### (3) 家庭生活について

- 問6 次にあげる家事や育児などについて、主に誰が担っていますか。それぞれについて、あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。  
結婚していない方は、結婚した場合にどのようにしたいかを選んでください。

	あなた自身	配偶者	あなたと配偶者が同じくらい	父・母・子など	家族全員	家族以外の人	該当しない
① 掃除	1	2	3	4	5	6	7
② 洗濯	1	2	3	4	5	6	7
③ 食事のしたく	1	2	3	4	5	6	7
④ 食事の後かたづけ	1	2	3	4	5	6	7
⑤ 看病や介護	1	2	3	4	5	6	7
⑥ 育児	1	2	3	4	5	6	7

- 問7 自宅での介護は、主に誰が担うべきだと思いますか。  
あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

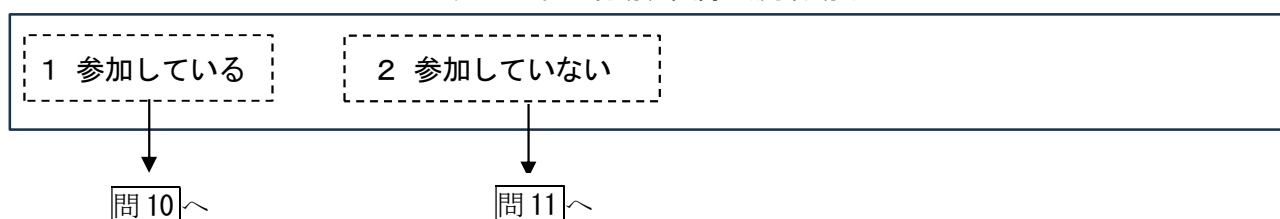
- 1 介護を受ける人の配偶者
- 2 介護を受ける人の子ども
- 3 介護を受ける人の子どもの妻
- 4 外部サービス
- 5 介護を受ける人のその他の家族（孫・兄弟など）
- 6 わからない

問8 寝たきりの高齢者や体の不自由な人の介護について、これからはどのような方法が望ましいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 自宅で、主として家族・親族が介護する
- 2 自宅で、介護保険制度などのサービスを利用しながら、家族・親族が介護する
- 3 地域の人々や友人同士で助け合う
- 4 専門的な施設や病院を利用する
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 6 わからない

#### （4）地域での活動について

問9 あなたは、グループやサークル、団体などの地域・個人の活動に参加していますか。  
地域・個人の活動とは…趣味・学習・スポーツのサークル、自治会、消防団、PTA、ボランティア活動、国際交流活動など



問10 【問9で「1 参加している」と回答した方にお聞きします。】

あなたが活動している団体で、次のようなことを感じますか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 団体の長には男性が就き、女性は補助的な役職に就いている
- 2 女性は重要な役職に就きたがらない
- 3 活動の準備や後かたづけなどは女性が行っている
- 4 男性の意見が聞き入れられない、発言しにくい雰囲気がある
- 5 女性の意見が聞き入れられない、発言しにくい雰囲気がある
- 6 男性が女性を対等なメンバーとして見ていない
- 7 女性が男性を対等なメンバーとして見ていない
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 9 特にない
- 10 わからない

問 11 【問 9 で「2 参加していない」と回答した方にお聞きします。】

その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 仕事が忙しいから
- 2 参加したいと思うものがないから
- 3 家事や子育てに忙しいから
- 4 家庭で病人、高齢者の介護をしているから
- 5 家族の理解、協力が得られないから
- 6 人間関係がわずらわしいから
- 7 経済的に余裕がないから
- 8 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 9 特に理由はない
- 10 わからない

## (5) 女性の社会進出について

問 12 あなたとあなたの配偶者・パートナーの職業を教えてください。

配偶者・パートナーがいない方は、ご自身の欄だけ記入してください。

ご自身の職業（○は1つ）	配偶者・パートナーの職業（○は1つ）
<div>1 正規職員・従業員</div> <div>2 非正規職員・従業員 (パートタイム・アルバイト・非常勤など)</div> <div>3 自営業主・家族従業員</div> <div>4 専業主婦・専業主夫</div> <div>5 学生</div> <div>6 無職</div> <div>7 その他</div>	<div>1 正規職員・従業員</div> <div>2 非正規職員・従業員 (パートタイム・アルバイト・非常勤など)</div> <div>3 自営業主・家族従業員</div> <div>4 専業主婦・専業主夫</div> <div>5 学生</div> <div>6 無職</div> <div>7 その他</div>

問 13 【問 12 でご自身、配偶者の職業を非正規職員・従業員と回答した方にお聞きします。】

非正規の仕事に就いた理由は何ですか。あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 育児や介護、家事と両立しやすいから
- 2 自分の都合や予定に合わせて働けるから
- 3 家計や学費の助けになるから
- 4 簡単な仕事で責任も少ないから
- 5 体力的に正規職員として働けないから
- 6 配偶者、パートナーの転勤が多いから
- 7 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 8 特にない

- 問 14 あなたは、女性が職業をもつことについてどう思いますか。  
あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。  
※設問の内容については、女性のライフスタイルを固定的に考える趣旨ではありません。

- 1 女性は職業をもたない方がよい
- 2 結婚するまでは、職業をもつ方がよい
- 3 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい
- 4 子どもができて、ずっと職業をもち続けるのがよい
- 5 子どもができたら、いったん退職し、大きくなったら再び職業をもつのがよい
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

- 問 15 女性が職業をもち続けていくうえで、問題になると思われることは何だと思いますか。  
あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 家事や育児・介護との両立が難しいこと
- 2 家族の協力や理解が得られないこと
- 3 勤務時間が長いこと
- 4 柔軟な勤務形態になっていないこと
- 5 女性自身の就業に対する意欲が不足していること
- 6 育児休業、保育施設などが整備されていないこと
- 7 男性は仕事、女性は家庭という社会通念があること
- 8 夫またはパートナーの転勤
- 9 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 10 わからない
- 11 特になし

- 問 16 あなたは、男性が育児休業を取得することについてどう思いますか。

- |              |         |
|--------------|---------|
| 1 賛成         | ⇒ 問 17へ |
| 2 どちらかといえば賛成 |         |
| 3 どちらかといえば反対 | ⇒ 問 18へ |
| 4 反対         |         |
| 5 わからない      |         |

問 17 【問 16 で「1 賛成」「2 どちらかといえば賛成」と回答した方にお聞きます。】  
そう考えるのはどのような理由ですか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 社会全体の理解が進むと思うから
- 2 少子化対策のために必要だと思うから
- 3 妻（パートナー）の家事・育児・介護の負担を減らせるから
- 4 子どもの成長に良い影響を与えると思うから
- 5 就業継続を希望する女性が働き続けられるから
- 6 企業の意識改革のために必要だと思うから
- 7 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 8 特に理由はない

問 18 【問 16 で「③どちらかといえば反対」「④反対」と回答した方にお聞きます。】  
そう考えるのはどのような理由ですか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 代替要員の確保が難しいから
- 2 育休を取得する従業員以外の負担が大きくなるから
- 3 取得している男性が少ないから
- 4 男性の仕事の評価や昇進に影響するから
- 5 収入が減ってしまうと思うから
- 6 男性より女性が取得するべきだと思うから
- 7 育児は女性の方が向いているから
- 8 社会に取りづらい雰囲気があるから
- 9 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 10 特に理由はない

## (6) 子どもに対する男女共同参画教育について

問 19 子育てをするときに、どのような方針で子どもと接していくのがよいと考えますか。  
次の中からあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 男の子らしさ、女の子らしさにとらわれず、個性（その子らしさ）を尊重するのがよい
- 2 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てるのがよい
- 3 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 4 わからない

問 20 「男女共同参画社会」を実現していくために、学校教育の場で力を入れるべきことは何だと思  
いますか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 進路指導において、男女の別なく能力を生かせるよう配慮する
- 2 男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する
- 3 教員に男女平等についての研修を推進する
- 4 管理職（校長や教頭）に女性を増やしていく
- 5 学級委員などの選出で会長・委員長は男子、副会長・副委員長は女子などの役割分担意識をなくす
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 7 わからない

## (7) 人権について

ここからは「ハラスメント」や「DV」など、デリケートな内容についてお伺いします。  
不安を感じる場合はこれらの設問には回答せず、問 27 まで進んでください。

問 21 あなたは、この3年間でセクシュアル・ハラスメントやマタニティ・ハラスメントを受けたことがありますか。

1 受けたことがある

2 受けたことはない

3 回答しない

問 22 へ

問 23 へ

問 22 【問 21 で「1 受けたことがある」と回答した方にお聞きします。】  
それはどのような行為ですか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 「男のくせに」「女のくせに」などと言われた
- 2 飲酒の席で、お酌を強要された
- 3 異性との交際、結婚など、プライベートについて不必要に聞かれた
- 4 容姿や年齢についてからかわれた
- 5 性的な話や冗談を聞かされた
- 6 不必要に身体を触られた
- 7 交際・性的な関係を強要された
- 8 性別を理由に不本意な服装等を強要された
- 9 妊娠・出産・育児休業を理由として不当な扱いを受けた
- 10 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 11 回答しない

問 23 あなたは、セクシュアル・ハラスメントが同性の間でも成立することを知っていますか。

1. 知っている

2. 知らない

問 24 夫婦、恋人同士などの親しい間での身体的・心理的な暴力（ドメスティック・バイオレンス＝DV）が問題となっていますが、あなたはDVを身近で見聞きしたり、経験したことがありますか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

1 身体的・心理的な暴力を受けたことがある

問 25 へ

2 身近な人から相談を受けたことがある

3 テレビや新聞などで問題になっていることは知っている

4 身体的・心理的な暴力を行ったことがある

問 27 へ

5 見聞きしたことはない



- 問 25 【問 24 で「1 身体的・心理的な暴力を受けたことがある」と回答した方にお聞きします。】  
あなたはそのとき、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 どこ（だれ）にも相談しなかった → 問 26 へ
- 2 家族
- 3 友人・知人
- 4 専門家（医師・カウンセラー）
- 5 警察 → 問 27 へ
- 6 相談機関
- 7 どこ（だれ）にも相談しなかった
- 8 回答しない

- 問 26 【問 25 で「1 どこ（だれ）にも相談しなかった」と回答した方にお聞きします。】  
それはなぜですか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- 1 どこ（だれ）に相談してよいのか分からなかった
- 2 恥ずかしかった
- 3 相談しても無駄だと思った
- 4 相談したことが分ると仕返しを受けると思った
- 5 自分さえ我慢すればこのままやっていけると思った
- 6 思い出したくなかった
- 7 自分にも悪いところがあると思った
- 8 相談するほどではないと思った
- 9 他人を巻き込みたくないと思った
- 10 世間体が悪いと思った
- 11 自分がDVを受けているとは思わなかった
- 12 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 13 回答しない

## （8）アンコンシャス・バイアスについて

- 問 27 あなたはアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）について知っていますか。  
あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 知っている    2 聞いたことはある    3 知らない

アンコンシャス・バイアスとは…

これまでの経験や育った環境から、自分では気づかいうちに抱いている思い込みのことです。

## (9) ワーク・ライフ・バランスについて

- 問 28 生活の中での「家庭」「仕事」「地域・個人の活動※」の優先度について、自分の希望に最も近いものはどれですか。次の中からあてはまるものを 1つだけ選んで○をつけてください。  
(※地域活動、趣味、学習、付き合い等)

- 1 「家庭」を優先したい
- 2 「仕事」を優先したい
- 3 「地域・個人の活動」を優先したい
- 4 「家庭」と「仕事」をともに優先したい
- 5 「家庭」と「地域・個人の活動」をともに優先したい
- 6 「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先したい
- 7 「家庭」「仕事」「地域・個人の活動」のいずれも優先したい
- 8 わからない

- 問 29 生活の中での「家庭」「仕事」「地域・個人の活動」の優先度について、現在の状況に最も近いものはどれですか。次の中からあてはまるものを 1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 「家庭」を優先している
- 2 「仕事」を優先している
- 3 「地域・個人の活動」を優先している
- 4 「家庭」と「仕事」をともに優先している
- 5 「家庭」と「地域・個人の活動」をともに優先している
- 6 「仕事」と「地域・個人の活動」をともに優先している
- 7 「家庭」「仕事」「地域・個人の活動」のいずれも優先している
- 8 わからない

(10) 困難な問題を抱える女性への支援について

問30 あなたは、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（女性支援新法）が施行されたことを知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 知っている      2 聞いたことはあるが、内容は知らない      3 知らない

問 31 困難な問題を抱える女性が支援につながりやすい体制をつくるために、必要な取り組みは何だと思いますか。あてはまるものをすべて選んで○をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1 市民に対する啓発や情報提供  | 2 SNSによる相談の対応     |
| 3 女性相談員による相談の対応  | 4 安心して立ち寄れる居場所づくり |
| 5 支援を行う関係機関の連携強化 | 6 休日や夜間の相談窓口の開設   |
| 7 その他（ ）         | 8 わからない           |

困難な問題を抱える女性の福祉の増進を図るため、令和6年4月1日に「**困難な問題を抱える女性への支援に関する法律**」（女性支援新法）が施行されました。「困難な問題を抱える女性」とは、性的な被害、家庭の状況、地域社会との関係性その他の様々な事情により日常生活又は社会生活を円滑に営むうえで困難な問題を抱える女性（そのおそれのある女性を含む）のことをいいます。

(11) 市の男女共同参画推進に関する施策について

問 32 岐阜市の男女共同参画を推進するための拠点施設として「岐阜市女性センター」があります。あなたは、「岐阜市女性センター」をご存知ですか。あてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 名前を知っていたし、何をする施設かも知っていた<br>2 名前は聞いたことがあるが、何をする施設か知らなかった<br>3 名前も何をする施設かも知らなかった |
|--|

「**岐阜市女性センター**」とは…  
J 岐阜駅東隣ハートフルスクエアGにある男女共同参画推進のための施設です。  
男女共同参画に関する講座、情報の提供、相談などを行っています。性別に関係なく  
どなたでもご利用いただける施設です。

「**岐阜市女性センター**」とは…  
J 岐阜駅東隣ハートフルスクエアGにある男女共同参画推進のための施設です。  
男女共同参画に関する講座、情報の提供、相談などを行っています。性別に関係なく  
どなたでもご利用いただける施設です。

問 33

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1 子育て・孫育て     | 2 婚活・結婚生活    |
| 3 性の多様性       | 4 コミュニケーション  |
| 5 介護          | 6 健康づくり      |
| 7 生き方・人生設計    | 8 DV・人権問題    |
| 9 仕事や就職に関すること | 10 その他（具体的に： |
| 11 特にない       | ）            |

**問 34**

- 1 法律・制度の制定や見直し
- 2 女性を政策決定の場や管理職に積極的に起用する
- 3 女性リーダーの養成
- 4 職場における男女の均等な取り扱い
- 5 多様な働き方を選択できる環境（保育・介護施設、サービスなど）の整備
- 6 男女平等についての学習の機会及び広報啓発活動の充実
- 7 女性の生き方に関する交流・学習の機会の充実
- 8 悩みや問題解決を助ける相談サービスの充実
- 9 多文化共生社会の推進
- 10 時間外労働の削減と労働環境の整備の働きかけ
- 11 その他（具体的に：）
- 12 特にない
- 13 わからない

(12) 男女共同参画に関するご意見・ご要望について

最後になりましたが、男女共同参画に関するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

--

ご協力いただき誠にありがとうございました。